

株式会社やまや

2024年3月期

決算説明資料

2023年4月1日～2024年3月31日



宮城県仙台市宮城野区榴岡3丁目4-1

アゼリアヒルズ19階

TEL 022-742-3114(経理部)

FAX 022-742-3100

第1部：連結 2024年3月期 決算業績

連結 2024年3月期 実績

■ 売上高	1,603.3 億円	(前年同期比 5.0%)
■ 営業利益	63.1 億円	(前年同期比 122.7%)
■ 経常利益	64.0 億円	(前年同期比 116.8%)
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	36.1 億円	(前年同期比 87.4%)
■ EBITDA	77.1 億円	(前年同期比 76.7%)

※EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却額

参考: 営業外収益

雇用調整助成金

0.0 億円 (前年実績 0.5 億円)

新型コロナウイルス拡大防止協力金

0.0 億円 (前年実績 0.2 億円)

単位: 百万円

	2023年3月期(前期)		2024年3月期(当期)					
	実績	構成比	業績予想	構成比	実績	構成比	予想比	前期比
売上高	152,764	-	158,000	-	160,335	-	1.5%	5.0%
売上総利益	41,333	27.1%	45,600	28.9%	46,358	28.9%	1.7%	12.2%
販管費	38,495	25.2%	39,900	25.3%	40,039	25.0%	0.3%	4.0%
営業利益	2,837	1.9%	5,700	3.6%	6,319	3.9%	10.9%	122.7%
経常利益	2,953	1.9%	5,800	3.7%	6,402	4.0%	10.4%	116.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,930	1.3%	3,300	2.1%	3,617	2.3%	9.6%	87.4%
EBITDA	4,369	-	-	-	7,718	-	-	76.7%

株式会社D&D

セグメント別 2024年3月期 実績

● 酒販事業

■ 売上高 1,319.8 億円 (前年同期比 1.3%)
■ 営業利益 44.4 億円 (前年同期比 8.4%)

● 外食事業

■ 売上高 286.7 億円 (前年同期比 26.3%)
■ 営業利益 18.6 億円 (前年同期比 -)

単位:百万円

	2023年3月期(前期)				2024年3月期(当期)					
	酒販事業		外食事業		酒販事業			外食事業		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比
売上高	130,316	-	22,705	-	131,980	-	1.3%	28,674	-	26.3%
売上総利益	26,705	20.5%	14,672	64.6%	27,357	20.7%	2.4%	19,043	66.4%	29.8%
販管費	22,604	17.3%	15,947	70.2%	22,910	17.4%	1.4%	17,182	59.9%	7.7%
営業利益	4,101	3.1%	△1,274	△5.6%	4,447	3.4%	8.4%	1,861	6.5%	-

株式会社PまP

連結財務状況 2024年3月期 (バランスシート)

- 総資産 624.1 億円 (前期末比 5.3%)
- 負債 288.7 億円 (前期末比 Δ 2.7%)
- 純資産 335.3 億円 (前期末比 13.3%)
- 自己資本 322.0 億円 (前期末比 11.6%)

単位:百万円

	2023年3月期 期末	2024年3月期 期末	前期末比
流動資産	36,481	39,961	9.5%
固定資産	22,794	22,456	Δ 1.5%
流動負債	22,957	22,261	Δ 3.0%
固定負債	6,725	6,617	Δ 1.6%
純資産	29,592	33,539	13.3%
総資産	59,275	62,418	5.3%

■ 資産に関するポイント

- 現金及び預金 135.3億円 (+17.9億円)
- 商品及び製品 189.8億円 (+12億円)
- 有形固定資産 106億円 (Δ 0.9億円)
- のれん 14.6億円 (Δ 5.1億円)

■ 負債に関するポイント

- 買掛金 106.1億円 (+3.1億円)
- 短期借入金 50億円 (Δ 20億円)
- 1年内返済予定の長期借入金 2.7億円 (+1.2億円)
- 長期借入金 25.1億円 (Δ 2.7億円)

■ 純資産に関するポイント

- 利益剰余金 226.2億円 (+30.5億円)
- 非支配株主持分 13.3億円 (+5.8億円)

株式会社やまや

連結財務状況 2024年3月期（キャッシュ・フロー）

単位:百万円

	2023年3月期	2024年3月期
	連結累計	連結累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,087	5,445
税金等調整前当期純利益	2,407	5,318
減価償却費・のれん償却費	1,331	1,267
雇用調整助成金の未収	197	-
仕入債務の増加	1,085	312
その他合計	△1,933	△1,452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,143	△904
固定資産の取得による支出	△1,218	△931
その他合計	75	27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,990	△2,747
短期借入金の純増減額	△3,000	△2,000
長期借入金の借入による収入	-	-
長期借入金等の返済による支出	△331	△183
配当金、その他の支出	△659	△564
現金及び現金同等物の増減額	△2,046	1,793
現金及び現金同等物の期首残高	13,791	11,745
現金及び現金同等物の期末残高	11,745	13,539

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益 53.1 億円

減価償却費 10.7 億円

のれん償却費 1.7 億円

たな卸資産の増減額 △12.0 億円

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出 △9.3 億円

差入保証金の回収による収入 3.6 億円

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額 △5.6 億円

株式会社ヤマダ

連結 業績予想

- 売上高 1,660.0 億円 (前年同期比 3.5%)
- 営業利益 64.0 億円 (前年同期比 1.3%)
- 経常利益 65.0 億円 (前年同期比 1.5%)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 37.0 億円 (前年同期比 2.3%)

単位:百万円

	2024年3月期		2025年3月期		
	実績	構成比	業績予想	構成比	前期比
売上高	160,335	-	166,000	-	3.5%
営業利益	6,319	3.9%	6,400	3.9%	1.3%
経常利益	6,402	4.0%	6,500	3.9%	1.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,617	2.3%	3,700	2.2%	2.3%

(2025年3月期予想セグメント別)

	酒販事業		外食事業	
	業績予想	前期比	業績予想	前期比
売上高	136,173	3.2%	29,968	4.5%

株式会社ヤマダ

連結 2024年3月期 業績のポイント

当連結会計年度（2023年4月1日～2024年3月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に変更されたことで経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向に向かう一方で、原材料価格やエネルギー価格の高騰、円安の進行などによる国内物価の上昇など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

酒販事業における売上高は1,319億80百万円(前期比1.3%増)、営業利益は44億47百万円(同8.4%増)となりました。

当連結会計年度は、行動制限の緩和により、各地でイベントやお祭りが再開されるなど、人流の回復が進んだことにより、料飲店様の需要や行楽・観光の需要も回復しました。また、コロナ禍で家飲みの楽しさを覚えられた方々に、より専門性の高い商品の奥深さを訴求することも出来ました。全店舗を外国人観光客向け消費税免税Tax Free Shopに登録しており、インバウンド需要においては東京や大阪など都心部に加え、地方の需要も加わり、売上高は堅調に推移しました。各種イベントでのパーソナルギフトや、お盆や年末年始などの帰省客による手土産需要及びギフト需要も増加し、専門店らしい品揃えを強化しました。大きな地震が頻発して発生するなど、日々の災害への対応が必要となり、災害備蓄売場を再構築し、1週間分の備蓄がご用意できるよう対応しました。その他、各自治体で開催されたキャッシュレス決済キャンペーンでは、店舗の全国展開を活かして可能な限り参加し、幅広い客層のご来店に繋がりました。新規出店として、三沢松園店（青森県）、馬見ヶ崎店（山形県）、小山城南店（栃木県）の3店を開店し、門戸厄神店（兵庫県）、北陸業務店（石川県）を閉店しました。当連結会計年度末における酒販事業の店舗数は、352店舗（前期比1店増）となりました。

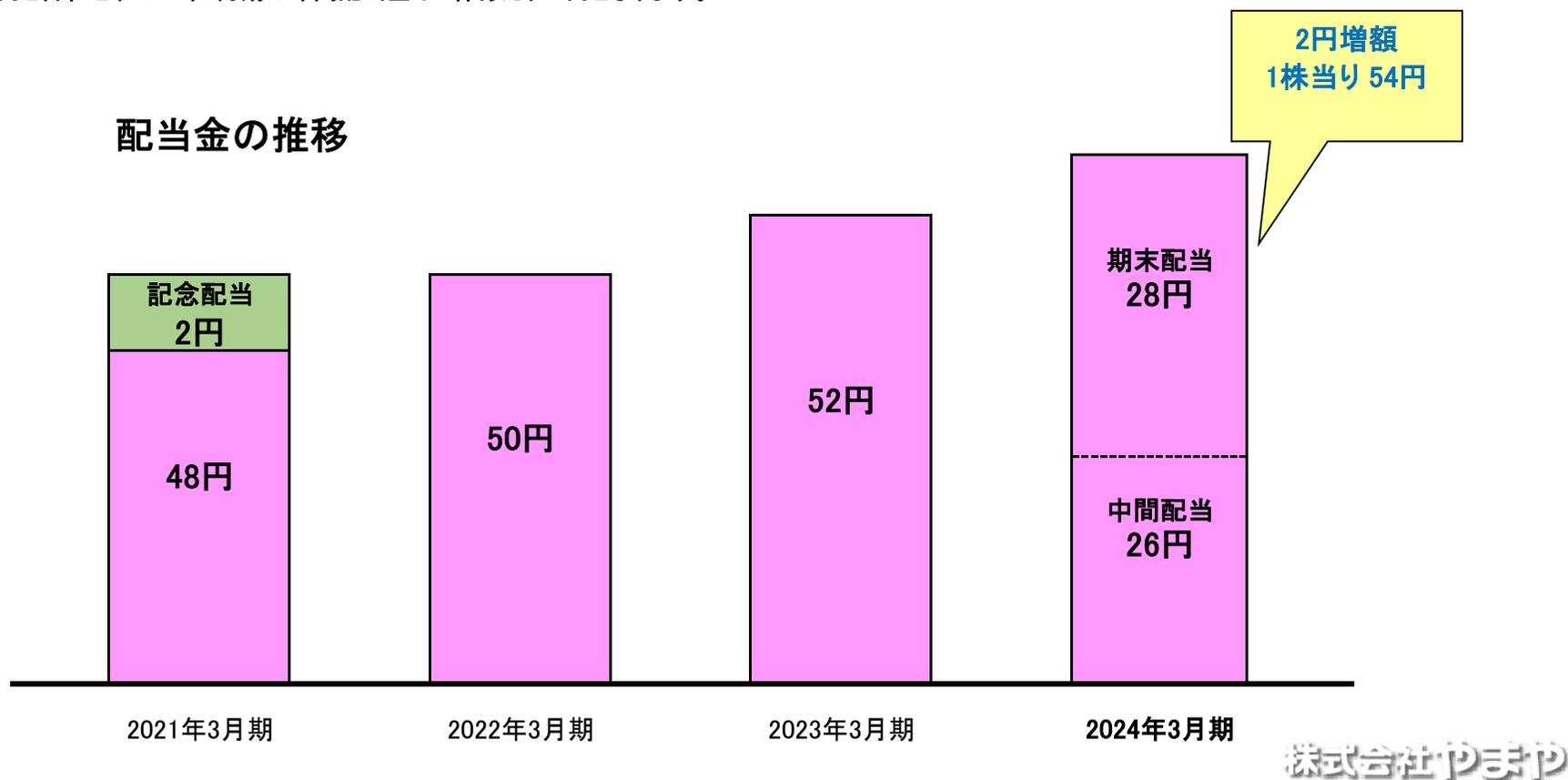
外食事業における売上高は286億74百万円(前期比26.3%増)、営業利益は18億61百万円(前期は営業損失12億74百万円)となりました。

外食業界におきましては、ライフスタイルの変化、お客様の消費行動の変化、各種値上がりへの対応などの課題はあるものの、外食需要は着実に回復いたしました。このような環境の中、メディア戦略の拡充、WEB・SNS販促を強化し、認知拡大及び集客に努めたことにより、インバウンド及び国内旅行団体の集客は堅調に推移しました。また、季節を感じながら大切な仲間と語らっていただくための宴会メニューをご用意し、宴会需要も順調に回復してきました。当連結会計年度では、連結子会社のチムニー株式会社は創業39周年、株式会社つぼ八は創業50周年を迎え、お客様への感謝の気持ちを込めて感謝祭を開催して、感謝価格メニューや贅をつくした逸品を提供し、ご好評をいただきました。外食事業の店舗開発としましては、新業態の開発・展開にも注力し、直営店4店舗、FC店3店舗を出店するとともに、店舗のブラッシュアップ（改装、業態転換、修繕等）をすすめてまいりました。当連結会計年度末における外食事業直営店は、335店(前期比20店減)、飲食FC店は、301店(同12店減)となり、飲食店の総店舗数は、636店(同32店減)となりました。

配当政策について

- 当社は、安定的な配当を継続することが配当政策上重要であると考えております。さらに、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実を勧奨して、株主への配当を実施していくことを基本方針とし、中間配当と期末配当の年2回の配当を行うことによりしております。

■ 2024年3月期の期末配当金につきましては、通期の連結決算業績を考慮し、1株あたり普通配当28円といたします。既に実施済みの、2023年9月30日を基準日とする中間配当金1株あたり普通配当26円と合わせ、2024年3月期の年間配当金は1株あたり54円となります。



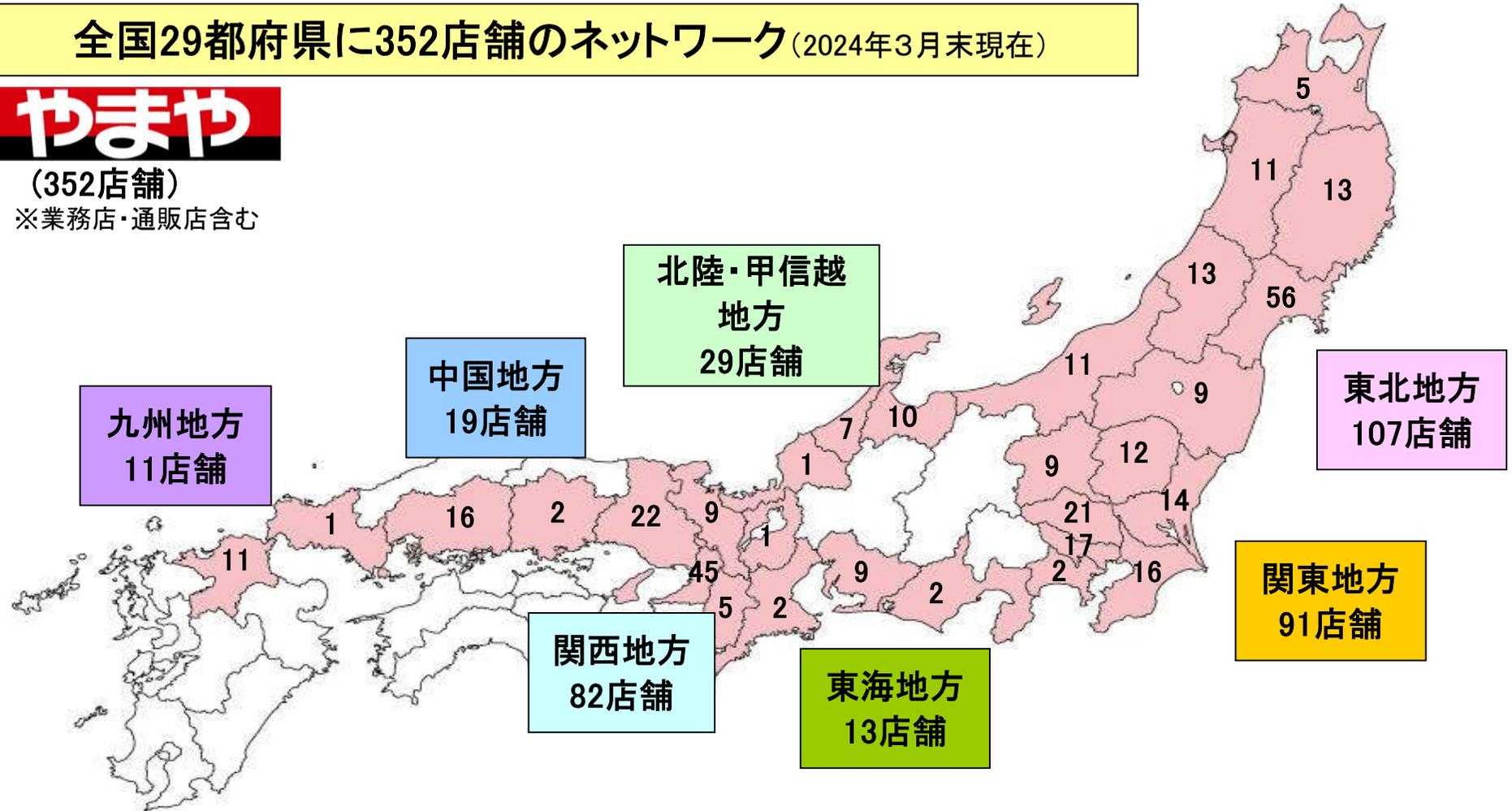
酒販事業 店舗ネットワーク

全国29都府県に352店舗のネットワーク(2024年3月末現在)

やまや

(352店舗)

※業務店・通販店含む



株式会社やまや

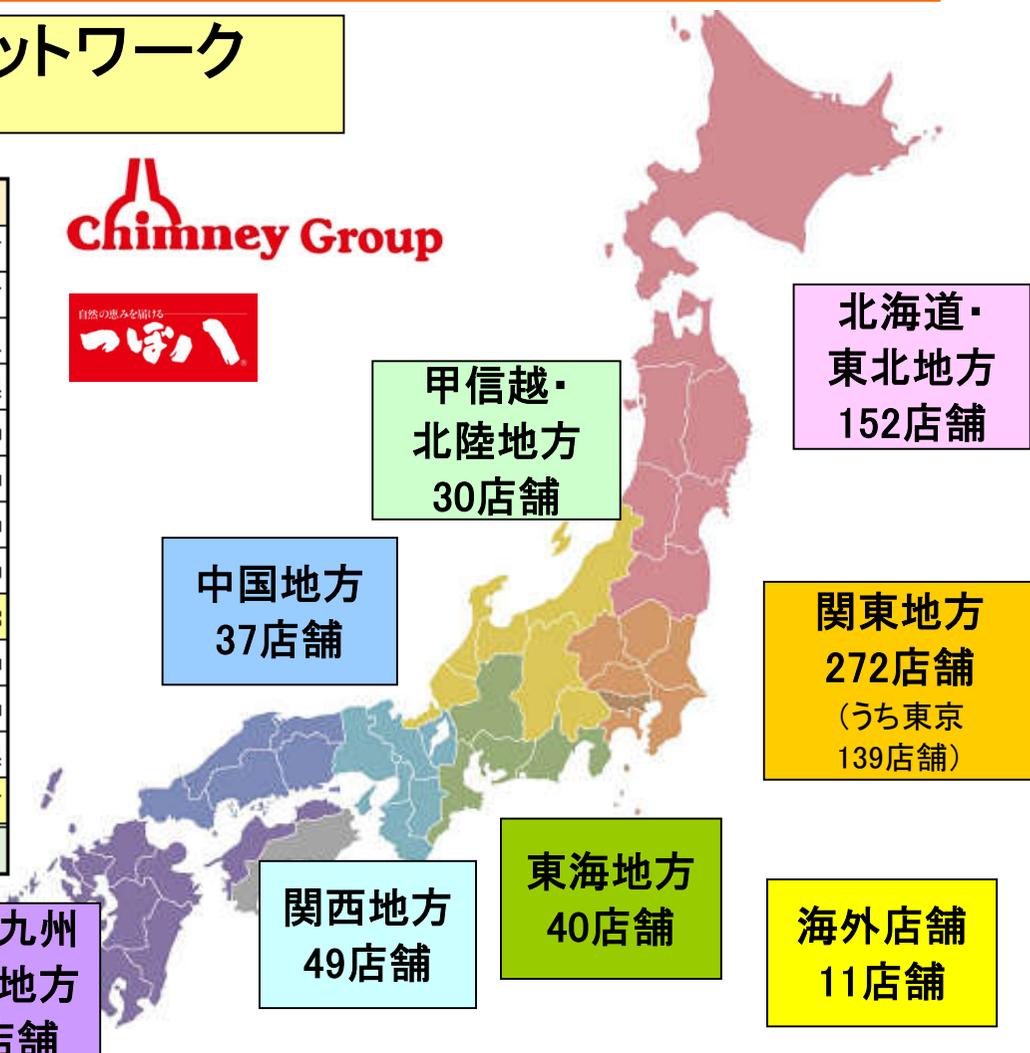
外食事業 店舗ネットワーク

国内外で636店舗のネットワーク

(2024年3月末現在)

〈外食事業〉	総店舗数	うち直営店	うちFC店
はなの舞	102	45	57
さかなや道場	100	73	27
安べる	30	29	1
牛星	17	13	4
他業態(チムニー)	110	51	59
コントラクト	94	94	0
新橋やきとん	18	18	0
豊丸・かいじ	8	8	0
チムニー(株) 計	479	331	148
つぼ八	131	2	129
伊藤課長・焼肉の達人	11	1	10
他業態(つぼ八)	15	1	14
(株)つぼ八 計	157	4	157
外食事業 合計	636	335	301

Chimney Group



株式会社Pまや

重要な連結子会社の状況

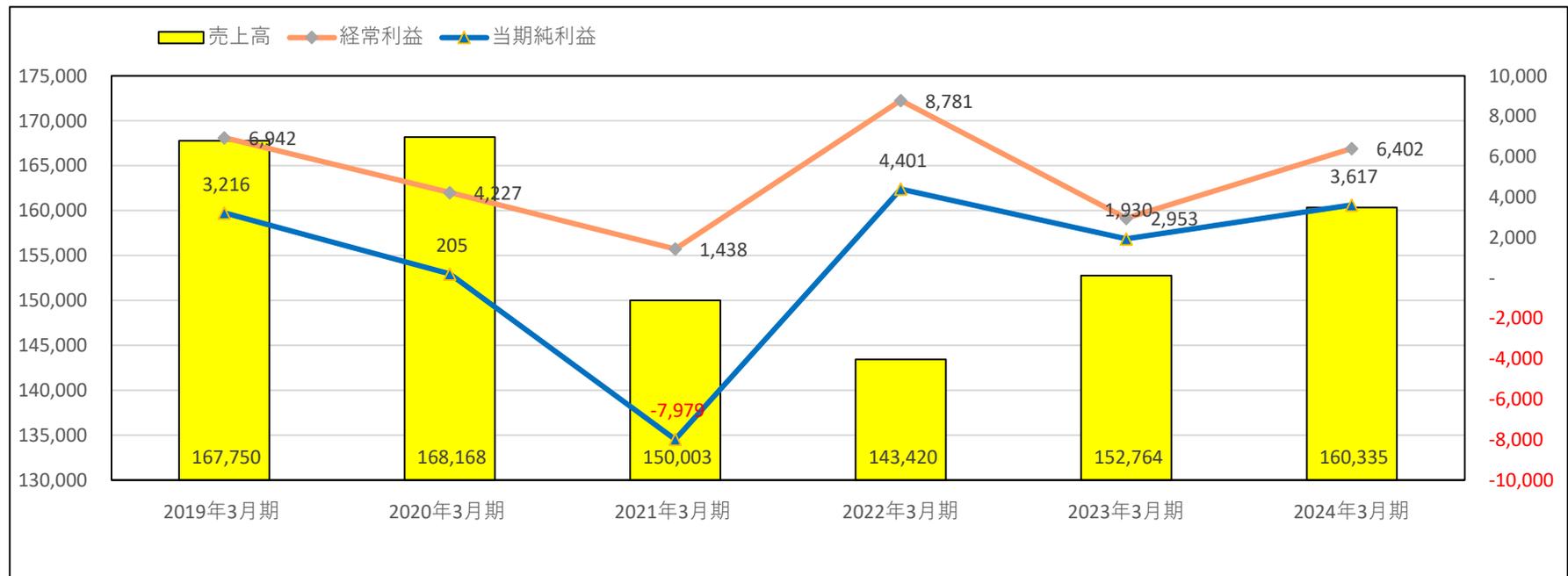
名称	主要な事業内容
やまや東日本(株)	販売： 東日本で、酒類を中心とした嗜好品の専門店「酒のやまや」、236店舗を営業
やまや関西(株)	販売： 西日本で、酒類を中心とした嗜好品の専門店「酒のやまや」、109店舗を営業
やまや商流(株)	物流： 9カ所の物流センターにて、やまやグループ店舗の商品調達、物流及び卸販売を担当
大和蔵酒造(株)	製造： 「SAKE COMPETITION 2023」の純米酒部門にて第1位を獲得した、「雪の松島 海-KAI-ひとめぼれ純米原酒」をはじめ、宮城県にて若手杜氏が、清酒を製造
チムニー(株)	飲食： 居酒屋「花の舞」・「さかなや道場」等の複数業態を、直営店331店舗・FC店148店舗 合計479店舗を営業
(株)つぼ八	飲食： 居酒屋「つぼ八」・「伊藤課長」等の複数業態を、直営店4店舗・FC店153店舗(海外11店舗 含) 合計157店舗を営業

株式会社ヤマヤ

連結決算推移

単位: 百万円

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	167,750	168,168	150,003	143,420	152,764	160,335
営業利益	6,894	4,163	-251	643	2,837	6,319
経常利益	6,942	4,227	1,438	8,781	2,953	6,402
当期純利益	3,216	205	-7,979	4,401	1,930	3,617

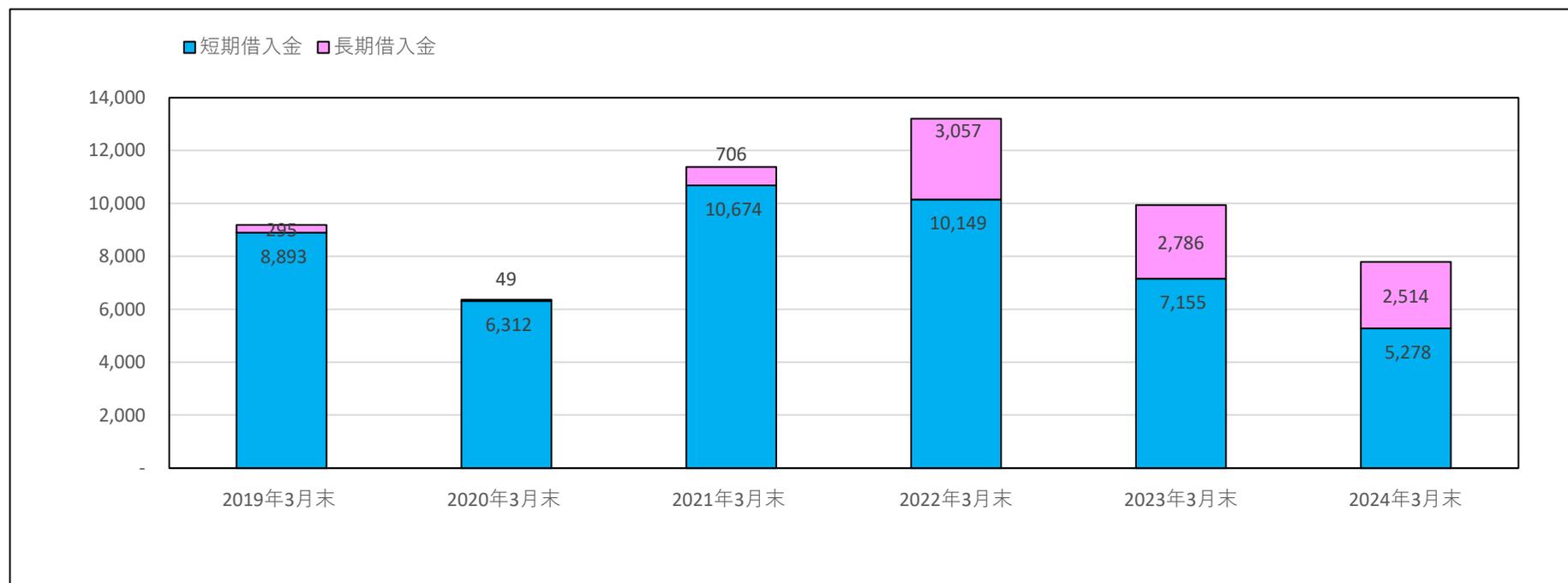


株式会社PJP

連結 借入金の状況

単位:百万円

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
短期借入金	8,893	6,312	10,674	10,149	7,155	5,278
長期借入金	295	49	706	3,057	2,786	2,514
合計	9,188	6,361	11,381	13,206	9,941	7,792



第2部:セグメント別 2024年3月期 の業績

酒販事業 2024年3月期 実績

- 売上高 1,319.8 億円 (前年同期比 1.3%)
- 営業利益 44.4 億円 (前年同期比 8.4%)

単位:百万円

	2023年3月期(前期)		2024年3月期(当期)		
	実績	構成比	実績	構成比	前期比
売上高	130,316	-	131,980	-	1.3%
売上総利益	26,705	20.5%	27,357	20.7%	2.4%
販管費	22,604	17.3%	22,910	17.4%	1.4%
営業利益	4,101	3.1%	4,447	3.4%	8.4%

酒販事業 決算推移

単位:(百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	120,995	122,070	134,857	132,395	131,127	132,814
営業利益	4,488	4,034	6,227	4,914	4,101	4,447

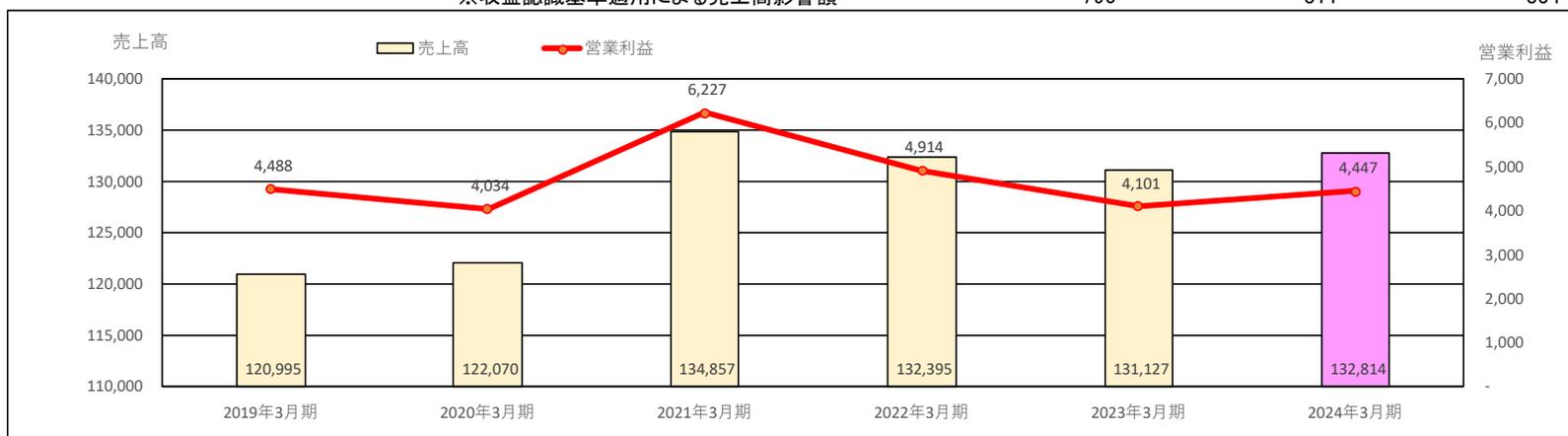
※収益認識反映前

※収益認識基準適用による売上高影響額

-790

-811

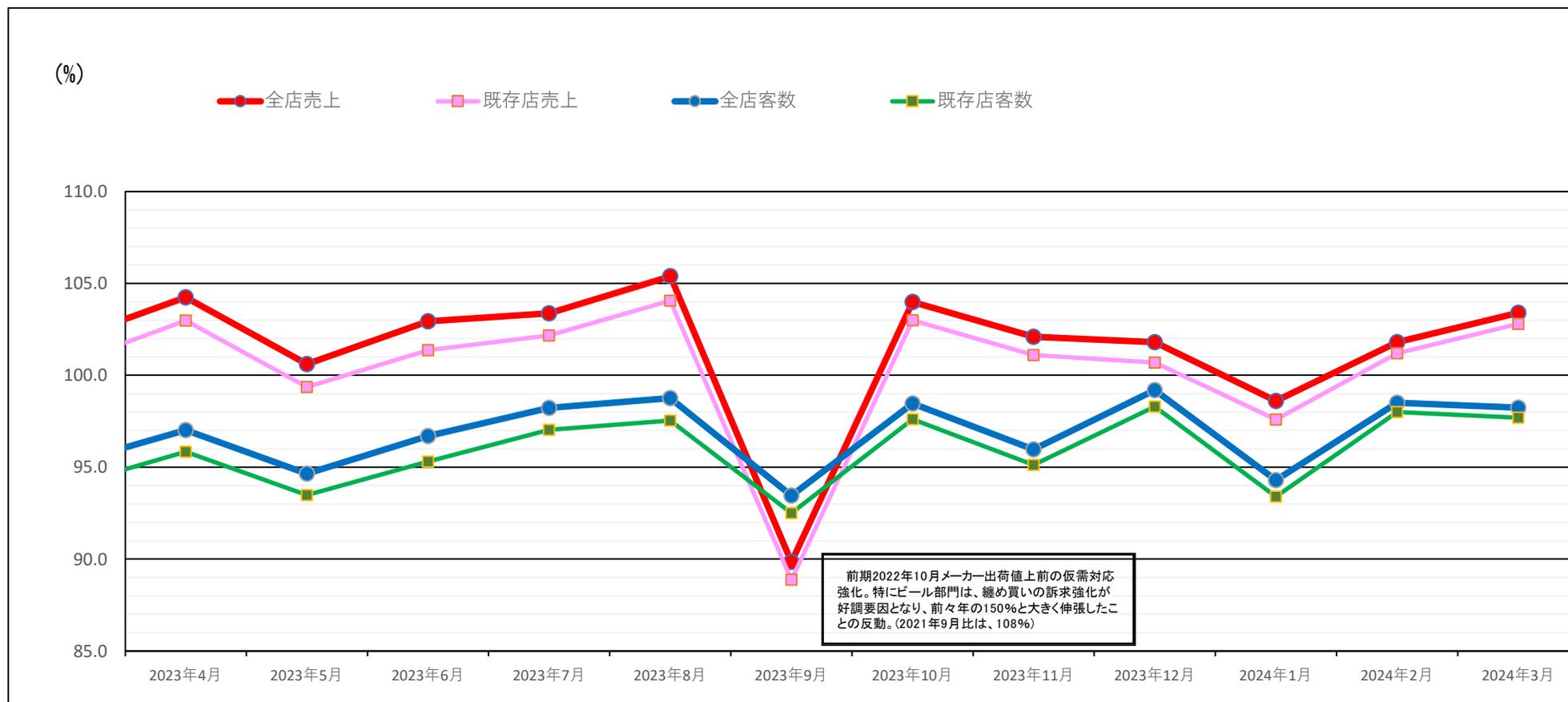
-834



株式会社マサダ

酒販事業 2024年3月期 の業績

店舗売上及び客数 前年対比の推移



外食事業 2024年3月期 実績

- 売上高 286.7 億円 (前年同期比 26.3%)
- 営業利益 18.6 億円 (前年同期比 -)

単位:百万円

	2023年3月期(前期)		2024年3月期(当期)		
	実績	構成比	実績	構成比	前期比
売上高	22,705	-	28,674	-	26.3%
売上総利益	14,672	64.6%	19,043	66.4%	29.8%
販管費	15,947	70.2%	17,182	59.9%	7.7%
営業利益	△1,274	△5.6%	1,861	6.5%	-

株式会社PJP

外食事業 決算推移

単位:(百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	48,197	47,741	15,764	12,329	22,931	28,974
営業利益	2,398	116	△6,490	△4,282	△1,274	1,861

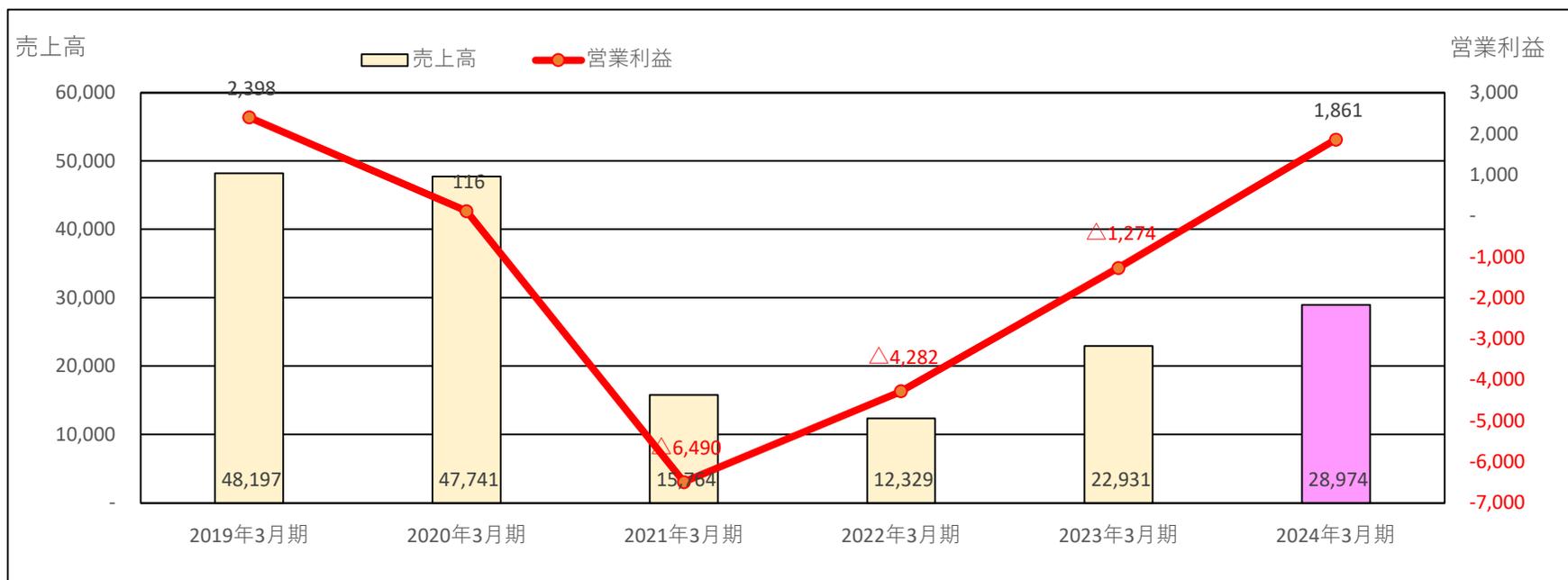
※収益認識反映前

※収益認識基準適用による売上高影響額

-196

-226

-300



2020年1月、新型コロナウイルス感染症の流行が国内で始まったことにより、外食事業の売上は大きな影響を受けました。
業績回復に取り組んでまいりましたが、厳しい状況が長期間にわたり続きました。
2022年3月のまん延防止解除以降、徐々に回復に向かい、2023年5月のコロナ「5類」移行により、V字回復を達成できました。

株式会社PまP

「環境貢献」

■ 3R推進の取り組み

- ◎ リターナブル瓶 : ビール瓶、一升瓶など
2023年度回収実績 **1,171,227 ケース**
- ◎ リサイクル : アルミ缶、PETボトルなど
2023年度回収実績 **5,553.7 トン**



■ 温室効果ガス削減に向けた取組み

- ① 電力使用による温室効果ガス排出量の削減
 - ・ 高効率LED照明への更新 **削減量 計 6,193 トン**
 - ・ 再エネ100%電力の利用
- ② レジ袋(プラスチック製容器包装)提供枚数の削減
 - ・ レジ袋削減率(2023年度) **CO2削減量 14.9%(前年比較) 80 トン**

※レジ袋1枚あたりのCO2排出量は61g(参照:省エネルギーセンターHP)

■ 環境・社会配慮型商品の強化

- ◎ 焼酎900ml瓶のリユース販売
一部のオリジナルブランドの焼酎900ml瓶は、リユース瓶を使用して販売
- ◎ オーガニック(無農薬、有機栽培)ワインの販売強化
当社のワイン全体に占めるオーガニックワインの販売構成比 **約23.7%**
- ◎ サステナブルな取り組みをしているメーカー商品の拡売



株式会社やまや

サステナビリティ活動

「地域貢献」

■ 地域清掃活動

◎ 海岸の清掃活動



◎ 店舗周辺地域の清掃(毎月20日)



「社会貢献」

■ 東北6県の小学入学児童6万人へ
楽天イーグルスキャップを提供



楽天イーグルスキャップ ©Rakuten Eagles

■ 店頭募金活動



赤い羽根募金



能登半島地震
支援募金

■ ローリングストック推進



1週間分の備蓄を推奨

■ 障害者雇用

障害者雇用率
2.43%
(2023年3月末)



2.54%
(2024年3月末)

株式会社やまや

注意事項

本資料は、当社公表の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、現時点での入手可能な情報を元に当社が判断した、計画・見通し・戦略など、将来の業績に関する見通しにはリスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、さまざまな要因により、見通しと大きく異なる結果となり得ることをあらかじめご了承ください。

掲載内容には細心の注意を払っておりますが、当社および情報提供元は、情報の完全性、正確性、確実性、有用性、その他の保証を行うものではありません。掲載された情報の誤りによって生じた障害等に関して、当社は事由の如何を問わず一切責任を負いません。

なお、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。実際の投資の際は、当情報に全面的に依拠することなく、皆様ご自身のご判断でお願い申し上げます。